

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
原価基準及び個別法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法
- (4) 引当金の計上基準
退職給与引当金 職員の退職給付に備えるため、期末退職給付要支給額に相当する金額を計上
- (5) リース取引の処理方法
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を0とする定額法を適用
- (6) 消費税等の会計処理
当期も簡易課税を選択し、課税仕入れ税額は個別対応方式を適用

2 会計方針の変更

変更はない。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	15,000,000	0	0	15,000,000
小 計	15,000,000	0	0	15,000,000
特定資産				
機械設備類取得資金	11,672,100	2,100,000	0	13,772,100
退職給付引当資産	1,637,300	502,000	0	2,139,300
小 計	13,309,400	2,602,000	0	15,911,400

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産の財源等内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	15,000,000	(15,000,000)	(0)	-----
小 計	15,000,000	(15,000,000)	(0)	
特定資産				
機械設備類取得資金	13,772,100	(0)	(2,100,000)	-----
退職給付引当資産	2,139,300	(0)	(502,000)	-----
小 計	15,911,400	(0)	(2,602,000)	

5 担保に供している資産

該当なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備 考
車両 乗用車	1,583,081	1,583,077	4	
機械 粉砕機等	8,692,302	6,507,145	2,185,157	
ソフトウェア 会計ソフト	325,000	70,417	254,583	
計	10,600,383	8,160,639	2,439,744	

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高	備 考
未収金				
農産物販売事業売上金	465,210	0	465,210	
農作業受託料	53,130	0	53,130	
機械利用料	23,430	0	23,430	
運営費補助金	1,969,000	0	1,969,000	
地域特産物育成事業補助金	508,000	0	508,000	
ブランド化推進事業補助金	300,000	0	300,000	
特産品開発業務委託事業受託金	7,304,000	0	7,304,000	
宇津峰山麓梅林自然公園維持管理事業受託金	3,932,830	0	3,932,830	
計	14,555,600	0	14,555,600	

8 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし。

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営費補助金	須賀川市	0	9,469,000	9,469,000	0
地域特産物育成事業補助金	〃	0	508,000	508,000	0
転作促進助成金	〃	0	468,750	468,750	0
地域ブランド力活用事業補助金	〃	0	338,000	338,000	0
ブランド化推進事業補助金	〃	0	300,000	300,000	0
ふくしまクリエイターズバンク助成金	福島県	0	50,000	50,000	0
計		0	11,133,750	11,133,750	0

- 11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし。
- 12 関連当事者との取引の内容
該当なし。
- 13 重要な後発事象
重要な後発事象はない。
- 14 その他
特になし。